

眼瞼下垂ってどんな病気？

眼瞼下垂とは

眼瞼下垂とは、上まぶたが下がって目が開きにくくなる状態をいいます。

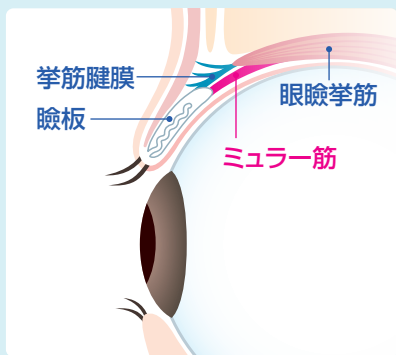
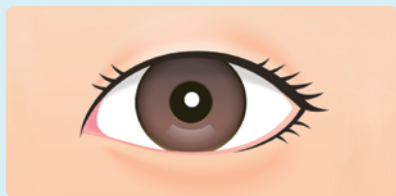
眼瞼下垂は大きく先天性と後天性に分けられます。

後天性眼瞼下垂のひとつである**腱膜性眼瞼下垂**は、加齢やハードコンタクトレンズの長期装用などのさまざまな原因によってまぶたを上げる筋肉の力がまぶたに伝わりにくくなることで、引き起こされます。

眼瞼下垂が起こるしくみ(イメージ)

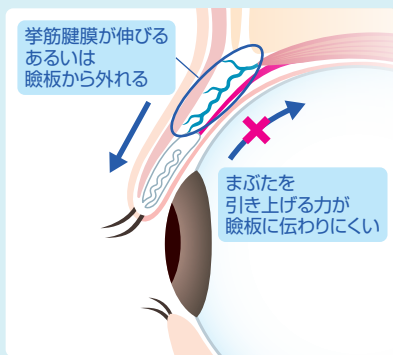
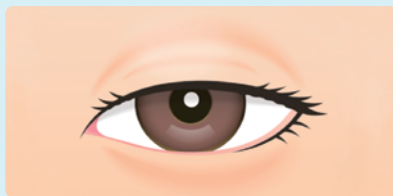
— 腱膜性眼瞼下垂の場合 —

眼瞼下垂ではない目



上まぶたを上げる筋肉の力が
けんぱん
瞼板に伝わっている状態

眼瞼下垂の目



上まぶたを上げる筋肉の力が
伝わりにくい状態

眼瞼下垂の症状

上まぶたが下がることで、次のような症状が起こることがあります。

見えかたへの影響

- 目を開けづらい
- 見えづらい ● 目が疲れる
- ものを見る時におでこやまゆ毛、上まぶたに力が入る
- あごをあげて見ってしまう



見た目の変化

- 以前に比べて上まぶたが下がってきた
- 左右の上まぶたの開き具合が違う
- おでこのしわが増えた（まゆ毛の位置が上がっている）
- 疲れて見える ● 眠そうに見える



身体への影響

- 上まぶたが重たく感じる
- 頭痛がある
- 肩こりがある



アップニーク®ミニ点眼液0.1%について

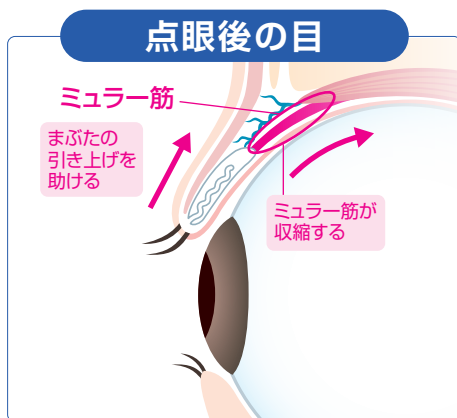
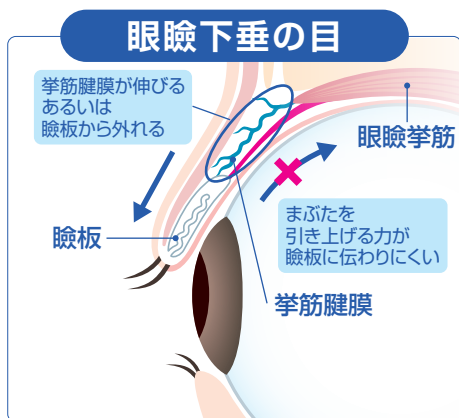
効果

この薬は、後天性眼瞼下垂の治療に使う点眼薬です。

効果は一時的ですので、長期に効果を得たい場合は継続して点眼する必要があります。医師の指示に従って正しくお使いください。

はたらき

上まぶたを上げる筋肉のひとつであるミュラー筋を収縮させることで、まぶたを上げます。



使いかた

通常、成人には、1回1滴、1日1回点眼してください。



ご使用時の注意事項

- アップニーク[®]ミニ点眼液に含まれる成分に過敏症が起きたことのある方は、使用できません。
- 次の方は、注意が必要です。医師にご相談ください。
 - ・ 心臓や血管の疾患がある
 - ・ 閉塞隅角緑内障である
 - ・ 妊娠または妊娠している可能性がある
 - ・ 授乳中である
 - ・ 他に薬を使用している
- 副作用として、まぶたのかゆみがみられることがあります。点眼後、一時的に目がかすんだり、まぶしく見えたりすることがあります。このような症状が認められた場合には、医師に相談してください。
- 治療中は、定期的に眼科を受診してください。
- 使用し忘れた場合でも、1回に2滴点眼したり、1日に2回点眼しないでください。その日のうちに気づいた場合は、すぐに1回1滴を点眼してください。翌日に気づいた場合には、前日の分は点眼せず、1回1滴を1日1回点眼してください。



アップニーク®ミニ点眼液0.1%について

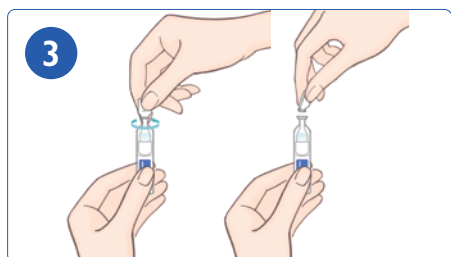
点眼方法



手をせっけんでよく洗いましょう。



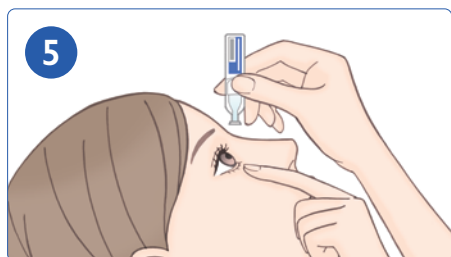
1回分(1本分)の容器を切り離してください。



図のように薬液が入っていない部分を持ち、容器の先端をねじって、取り外してください。



点眼する前に、1~2滴捨ててください。容器を開封した時に生じるプラスチック破片が、開封口に付着している可能性があり、その破片を除去するためです。



下まぶたを軽く下にひき、まぶたやまつ毛、目に触れないように1回1滴、1日1回点眼してください。両眼に点眼する必要がある場合は、そのままもう片眼に点眼してください。



点眼後はまばたきをせず、しばらく(1~5分)上まぶたを閉じて涙嚢部(目頭のやや鼻より)を指先で軽く押さえます。あふれた液があれば、清潔なガーゼかティッシュで軽く拭き取ってください。



他の点眼剤と併用する場合は、5分以上の間隔をあけてください。



防腐剤を含まない1回使い捨てタイプですので、点眼後1度容器の先端を取り外したものは、薬液が残っていても点眼せず必ず捨ててください。

保存方法・期間

アルミ袋開封後は、添付の遮光用投薬袋に入れて室温(1~30℃)で保存し、3ヵ月以内に使用してください。添付の遮光用投薬袋に入れて冷蔵庫(2~8℃)で保存する場合は、1年以内に使用してください。

小児の手の届かないところに保管してください。

